

Smart-i 国内株式ESGインデックス

運用報告書（全体版）

第1期（決算日 2020年11月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「Smart-i 国内株式ESGインデックス」は、2020年11月25日に第1期の決算を行いましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式／インデックス型
信託期間	2019年10月30日から無期限です。
運用方針	MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
主要投資対象	RAM国内株式ESGマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	①株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ②投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ③外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

<照会先>

電話番号：0120-223351

（委託会社の営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ：https://www.resona-am.co.jp/

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(ベンチマーク)	期中 騰落 率				
(設定日) 2019年10月30日	円 10,000	円 —	% —	2,545.19	% —	% —	% —	% —	百万円 300
1期(2020年11月25日)	11,032	0	10.3	2,824.18	11.0	86.8	12.0	1.0	480

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額(元本=10,000円)です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) MSCI Inc.が開発した「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)」は、国内株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc.に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率			
(設定日) 2019年10月30日	円 10,000	% —	2,545.19	% —	% —	% —	% —
10月末	10,023	0.2	2,554.90	0.4	98.1	—	1.6
11月末	10,167	1.7	2,595.11	2.0	97.9	—	1.6
12月末	10,331	3.3	2,639.02	3.7	98.0	—	1.5
2020年1月末	10,234	2.3	2,612.41	2.6	97.4	0.5	1.5
2月末	9,215	△7.9	2,350.71	△7.6	96.9	1.2	1.5
3月末	8,831	△11.7	2,253.69	△11.5	88.5	10.1	1.1
4月末	9,109	△8.9	2,325.16	△8.6	93.7	4.7	1.2
5月末	9,681	△3.2	2,472.17	△2.9	91.2	7.4	1.2
6月末	9,705	△3.0	2,479.41	△2.6	91.5	7.0	1.1
7月末	9,270	△7.3	2,366.60	△7.0	88.5	4.8	1.2
8月末	9,980	△0.2	2,548.13	0.1	92.2	6.5	1.1
9月末	10,088	0.9	2,577.15	1.3	94.1	6.0	1.2
10月末	9,776	△2.2	2,499.36	△1.8	87.8	11.0	1.1
(期末) 2020年11月25日	11,032	10.3	2,824.18	11.0	86.8	12.0	1.0

(注) 騰落率は設定日比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

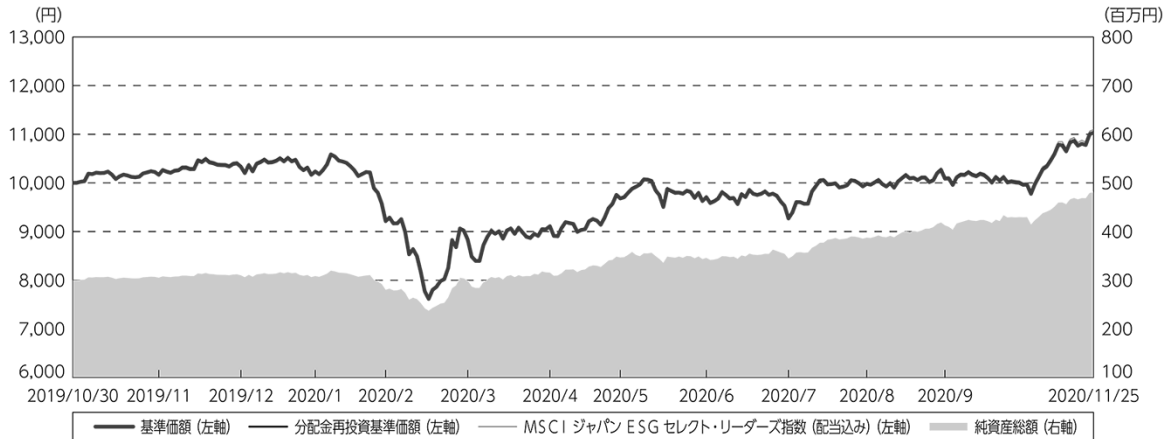
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

○運用経過

(2019年10月30日～2020年11月25日)

期中の基準価額等の推移



設定時：10,000円

期 末：11,032円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 10.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)は、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)は当ファンドのベンチマークです。
- (注) MSCI Inc.が開発した「MCSI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)」は、国内株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMCSI Inc.に帰属します。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

マザーファンドを通じて投資を行った結果、当ファンドの基準価額は設定時10,000円から当期末11,032円となり、1,032円の値上がりとなりました。

国内株式の市況(MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み))の上昇により、基準価額は上昇しました。

投資環境

国内株式市況

国内株式市場は、設定時と比較して上昇しました。設定当初は、米中貿易摩擦問題を巡る両国間の交渉進展期待などから上昇する場面も見られましたが、2020年3月には新型肺炎問題に伴う経済活動の停滞懸念等から、一時大幅に下落しました。その後、政策当局による大規模な金融政策や財政政策に対する期待などから上昇に転じ、また期末にかけては、米国大統領選挙など政治・政局を巡る不確実性が一定程度緩和したこと等を受け、日経平均株価は29年振りの高値水準をつけるなど、大幅下落直前の水準を上回る水準で期を終えました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンド

RAM国内株式ESGマザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

RAM国内株式ESGマザーファンド

国内の株式を主要投資対象とし、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（業種構成比など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。先物を含めた実質株式組入比率は期を通じて高位に維持しました。

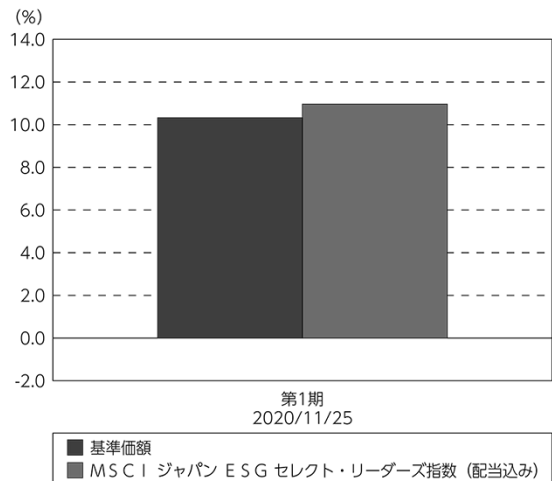
当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額の騰落率は+10.3%となり、ベンチマークの+11.0%を0.6%下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

(マイナス要因)

- ・信託報酬などの諸費用が生じたこと
- ・コスト負担（株式等に係る取引費用）が生じたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第 1 期
	2019年10月30日～ 2020年11月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,195

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンド

引き続き、RAM国内株式ESGマザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行う方針です。

RAM国内株式ESGマザーファンド

引き続き、主としてMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）に採用されている国内の株式に投資し、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年10月30日～2020年11月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(11)	(0.115)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(11)	(0.115)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.024)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.037	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0.029)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(1)	(0.007)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.011	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.010)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	30	0.302	
期中の平均基準価額は、9,723円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

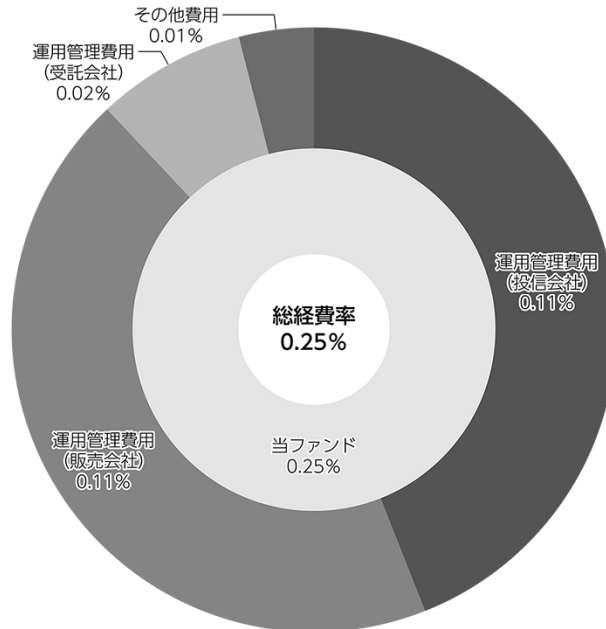
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.25%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年10月30日～2020年11月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
RAM国内株式ESGマザーファンド	千口 477,357	千円 470,110	千口 43,025	千円 41,880

○株式売買比率

(2019年10月30日～2020年11月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	RAM国内株式ESGマザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	767,305千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	418,109千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.83	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月30日～2020年11月25日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

<RAM国内株式ESGマザーファンド>

種類	買付額	売付額	当期末保有額
株式	百万円 2	百万円 0.038993	百万円 2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社りそなホールディングス、株式会社関西みらいフィナンシャルグループです。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年10月30日～2020年11月25日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年10月30日～2020年11月25日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年11月25日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
RAM国内株式ESGマザーファンド		千口 434,332	千円 480,458

○投資信託財産の構成

(2020年11月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
RAM国内株式ESGマザーファンド	千円 480,458	% 99.7
コール・ローン等、その他	1,339	0.3
投資信託財産総額	481,797	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○特定資産の価格等の調査

(2019年10月30日～2020年11月25日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年11月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	481,797,909
コール・ローン等	1,339,609
RAM国内株式ESGマザーファンド(評価額)	480,458,300
(B) 負債	961,026
未払解約金	429,578
未払信託報酬	511,334
未払利息	3
その他未払費用	20,111
(C) 純資産総額(A-B)	480,836,883
元本	435,839,355
次期繰越損益金	44,997,528
(D) 受益権総口数	435,839,355口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,032円

(注) 当ファンドの設定時元本額は300,000,000円、期中追加設定元本額は206,741,643円、期中一部解約元本額は70,902,288円です。

(注) 当期末の1口当たり純資産額は1.1032円です。

○損益の状況 (2019年10月30日～2020年11月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 568
支払利息	△ 568
(B) 有価証券売買損益	52,454,102
売買益	54,419,112
売買損	△ 1,965,010
(C) 信託報酬等	△ 901,667
(D) 当期損益金(A+B+C)	51,551,867
(E) 追加信託差損益金	△ 6,554,339
(配当等相当額)	(△ 130)
(売買損益相当額)	(△ 6,554,209)
(F) 計(D+E)	44,997,528
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	44,997,528
追加信託差損益金	△ 6,554,339
(配当等相当額)	(556,053)
(売買損益相当額)	(△ 7,110,392)
分配準備積立金	51,551,867

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,468,562円)、費用控除後の有価証券等損益額(44,083,305円)、および信託約款に規定する収益調整金(556,053円)より分配対象収益は52,107,920円(1万口当たり1,195円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

○お知らせ

該当事項はございません。

RAM国内株式ESGマザーファンド

運用報告書

第1期(決算日 2020年11月25日)
(2019年10月30日～2020年11月25日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2019年10月30日から無期限です。
運用方針	①主として、国内の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)のうち、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)に採用されている株式に投資し、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)への連動性を高めるため、国内株式の指数を対象指数としたETF(上場投資信託証券)、国内株式を対象とした株価指数先物取引を活用することがあります。 ②株式(ETF(上場投資信託証券)、株価指数先物取引を含みます。)の組入比率は、通常の状態で高位に維持することを基本とします。
主要投資対象	・国内の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)のうち、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)に採用されている株式
主な投資制限	・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。

りそなアセットマネジメント 株式会社

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み) (ベンチマーク)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券組入比率	純資産 総額
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率				
(設定日)	円	%	%	%	%	%	%	百万円
2019年10月30日	10,000	—	2,545.19	—	—	—	—	299
1期(2020年11月25日)	11,062	10.6	2,824.18	11.0	86.8	12.0	1.0	886

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額(元本=10,000円)です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) MSCI Inc.が開発した「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)」は、国内株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc.に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み) (ベンチマーク)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(設定日)	円	%	%	%	%	%	%
2019年10月30日	10,000	—	2,545.19	—	—	—	—
10月末	10,023	0.2	2,554.90	0.4	98.2	—	1.6
11月末	10,169	1.7	2,595.11	2.0	98.0	—	1.6
12月末	10,335	3.4	2,639.02	3.7	98.0	—	1.5
2020年1月末	10,241	2.4	2,612.41	2.6	97.4	0.5	1.5
2月末	9,222	△7.8	2,350.71	△7.6	97.0	1.2	1.5
3月末	8,839	△11.6	2,253.69	△11.5	88.6	10.2	1.1
4月末	9,119	△8.8	2,325.16	△8.6	93.8	4.7	1.2
5月末	9,694	△3.1	2,472.17	△2.9	91.3	7.4	1.2
6月末	9,720	△2.8	2,479.41	△2.6	91.6	7.1	1.1
7月末	9,286	△7.1	2,366.60	△7.0	88.6	4.8	1.2
8月末	10,000	0.0	2,548.13	0.1	92.2	6.5	1.1
9月末	10,111	1.1	2,577.15	1.3	94.2	6.0	1.2
10月末	9,800	△2.0	2,499.36	△1.8	87.9	11.0	1.1
(期末)							
2020年11月25日	11,062	10.6	2,824.18	11.0	86.8	12.0	1.0

(注) 騰落率は設定日比です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

○運用経過

(2019年10月30日～2020年11月25日)

期中の基準価額等の推移

○基準価額の主な変動要因

基準価額は設定時10,000円から当期末11,062円となり、1,062円の値上がりとなりました。

国内株式の市況(MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み))の上昇により、基準価額は上昇しました。



(注) ベンチマークは設定日の値をファンド基準価額と同一となるよう指数化しています。

投資環境

国内株式市況

国内株式市場は、設定時と比較して上昇しました。設定当初は、米中貿易摩擦問題を巡る両国間の交渉進展期待などから上昇する場面も見られましたが、2020年3月には新型肺炎問題に伴う経済活動の停滞懸念等から、一時大幅に下落しました。その後、政策当局による大規模な金融政策や財政政策に対する期待などから上昇に転じ、また期末にかけては、米国大統領選挙など政治・政局を巡る不確実性が一定程度緩和したこと等を受け、日経平均株価は29年振りの高値水準をつけるなど、大幅下落直前の水準を上回る水準で期を終えました。

当ファンドのポートフォリオ

国内の株式を主要投資対象とし、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値(業種構成比など)をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。先物を含めた実質株式組入比率は期を通じて高位に維持しました。

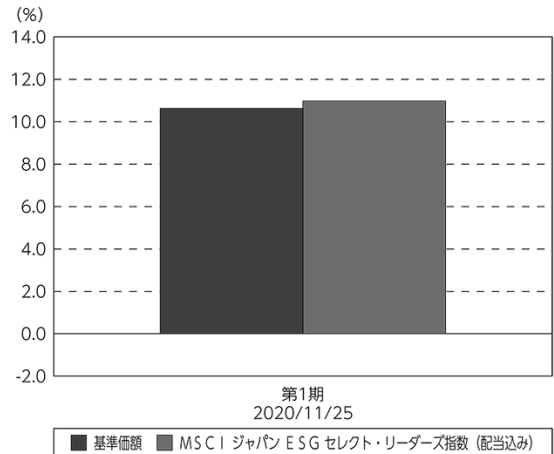
当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額の騰落率は+10.6%となり、ベンチマークの+11.0%を0.3%下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

(マイナス要因)

- ・コスト負担(株式等に係る取引費用)が生じたこと

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



○今後の運用方針

引き続き、主としてMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み) に採用されている国内の株式に投資し、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み) の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2019年10月30日～2020年11月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円	%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	3	0.030	
(投 資 信 託 証 券)	(2)	(0.022)	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	3	0.031	
期中の平均基準価額は、9,735円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年10月30日～2020年11月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国	上場	千株	千円	千株	千円
内		240	730,660	9	36,644
		(5)	(-)		

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	MCUBS MidCity投資法人	5	538	—	—
	産業ファンド投資法人	5	905	—	—
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人	2	658	—	—
	日本プロロジスリート投資法人	7	2,255	—	—
	イオンリート投資法人	3	415	3	341
	ビューリックリート投資法人	3	540	—	—
	野村不動産マスターファンド投資法人	14	2,359	—	—
	日本リートファンド投資法人	8	1,558	—	—
	オリックス不動産投資法人	8	1,573	—	—
合計	55	10,805	3	341	

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	株式先物取引	百万円 313	百万円 218	百万円 —	百万円 —

○株式売買比率

(2019年10月30日～2020年11月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当	期
(a) 期中の株式売買金額		767,305千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額		418,109千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		1.83

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月30日～2020年11月25日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
	百万円	百万円	百万円
株式	2	0.038993	2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社りそなホールディングス、株式会社関西みらいフィナンシャルグループです。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2019年10月30日～2020年11月25日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年11月25日現在)

国内株式

銘柄	当 期 末	
	株 数	評 価 額
	千株	千円
水産・農林業 (0.0%)		
マルハニチロ	0.1	223
鉱業 (0.3%)		
国際石油開発帝石	3.3	2,003
建設業 (3.0%)		
コムシスホールディングス	0.4	1,278
大成建設	0.6	2,232
大林組	2.1	2,034
清水建設	1.8	1,474
鹿島建設	1.4	1,943
戸田建設	0.6	378
大東建託	0.2	2,058
住友林業	0.4	766
大和ハウス工業	1.8	6,280
積水ハウス	2	3,876
協和エクシオ	0.3	830
高砂熱学工業	0.1	146
食料品 (3.0%)		
ヤクルト本社	0.4	2,024
サッポロホールディングス	0.2	408
キリンホールディングス	2.6	5,872
サントリー食品インターナショナル	0.4	1,560
不二製油グループ本社	0.2	585
キッコーマン	0.5	3,340
味の素	1.5	3,360
キュービー	0.3	693
ハウス食品グループ本社	0.2	748
カゴメ	0.3	1,210
ニチレイ	0.4	1,146
日清食品ホールディングス	0.2	1,746
繊維製品 (0.5%)		
帝人	0.6	1,119
東レ	4.4	2,556

銘柄	当 期 末	
	株 数	評 価 額
	千株	千円
パルプ・紙 (0.1%)		
日本製紙	0.3	355
レンゾー	0.4	327
化学 (9.2%)		
クラレ	1	1,087
旭化成	4	4,058
昭和電工	0.4	800
住友化学	4.8	1,872
信越化学工業	1.1	18,051
カネカ	0.2	655
三井化学	0.6	1,806
東京応化工業	0.1	635
三菱ケミカルホールディングス	4.1	2,494
ダイセル	0.6	460
積水化学工業	1.1	1,983
宇部興産	0.3	548
日本化薬	0.3	286
花王	1.5	11,949
関西ペイント	0.6	1,899
D I C	0.2	528
東洋インキS Cホールディングス	0.1	203
資生堂	1.3	9,604
日東電工	0.5	4,250
ニフコ	0.3	1,107
ユニ・チャーム	1.3	6,639
医薬品 (8.6%)		
協和キリン	0.9	2,527
アステラス製薬	6	9,687
大日本住友製薬	0.6	816
塩野義製薬	0.8	4,554
中外製薬	2.1	9,804
科研製薬	0.1	385
エーザイ	0.8	6,183
小野薬品工業	1.2	3,913

銘柄	当 期 末	
	株 数	評 価 額
	千株	千円
持田製薬	0.1	407
参天製薬	1.2	2,032
キッセイ薬品工業	0.1	209
第一三共	5.4	19,985
大塚ホールディングス	1.2	5,283
石油・石炭製品 (0.5%)		
ENEOSホールディングス	9.8	3,708
ガラス・土石製品 (0.7%)		
TOTO	0.5	2,900
日本碍子	0.8	1,352
日本特殊陶業	0.5	957
ニチアス	0.2	475
鉄鋼 (0.2%)		
大同特殊鋼	0.1	451
日立金属	0.7	1,074
非鉄金属 (0.5%)		
日本軽金属ホールディングス	0.1	180
三菱マテリアル	0.3	615
住友金属鉱山	0.7	2,746
機械 (6.3%)		
三浦工業	0.3	1,605
タクマ	0.2	364
ナブテスコ	0.4	1,712
サトーホールディングス	0.1	214
小松製作所	2.8	7,338
日立建機	0.3	879
クボタ	3.3	7,050
荏原製作所	0.3	984
ダイキン工業	0.8	19,112
ダイフク	0.3	3,531
グローリー	0.1	220
セガサミーホールディングス	0.6	901
ホシザキ	0.2	2,120
NTN	0.7	163
三菱重工業	1	2,602
電気機器 (21.9%)		
日清紡ホールディングス	0.4	309
イビデン	0.3	1,413

銘柄	当 期 末	
	株 数	評 価 額
	千株	千円
コニカミノルタ	1.4	471
三菱電機	5.8	8,992
富士電機	0.4	1,414
安川電機	0.8	4,000
東芝テック	0.1	395
オムロン	0.6	5,364
ジーエス・ユアサ コーポレーション	0.2	504
日本電気	0.8	4,440
富士通	0.6	8,088
アルバック	0.1	403
パナソニック	7.1	7,987
シャープ	0.7	987
アンリツ	0.4	943
ソニー	4	39,240
TDK	0.4	5,592
ヒロセ電機	0.1	1,463
日本航空電子工業	0.1	145
横河電機	0.7	1,314
アズビル	0.4	1,870
日本光電工業	0.3	1,006
堀場製作所	0.1	559
キーエンス	0.6	31,074
シスメックス	0.5	5,125
スタンレー電気	0.4	1,220
ウシオ電機	0.2	265
カシオ計算機	0.6	1,239
村田製作所	1.8	15,588
東京エレクトロン	0.5	16,945
輸送用機器 (7.6%)		
デンソー	1.4	7,298
川崎重工業	0.5	805
トヨタ自動車	6.8	49,980
日野自動車	0.7	673
精密機器 (0.4%)		
島津製作所	0.7	2,544
ニコン	1	710
シチズン時計	0.5	145

銘柄	当 期 末	
	株 数	評 価 額
	千株	千円
その他製品 (3.5%)		
大日本印刷	0.8	1,612
アシックス	0.5	920
ヤマハ	0.4	2,368
リンテック	0.1	224
任天堂	0.4	22,064
電気・ガス業 (1.6%)		
中部電力	2.1	2,723
中国電力	0.9	1,242
九州電力	1.2	1,116
東京瓦斯	1.2	3,109
大阪瓦斯	1.2	2,640
東邦瓦斯	0.2	1,406
陸運業 (5.5%)		
東武鉄道	0.6	2,079
相鉄ホールディングス	0.2	558
東急	1.6	2,195
小田急電鉄	0.9	2,952
京王電鉄	0.3	2,388
東日本旅客鉄道	1	6,678
西日本旅客鉄道	0.5	2,600
東海旅客鉄道	0.5	7,185
西日本鉄道	0.2	632
近鉄グループホールディングス	0.5	2,452
阪急阪神ホールディングス	0.7	2,607
南海電気鉄道	0.3	849
名古屋鉄道	0.6	1,830
日本通運	0.2	1,456
山九	0.2	824
センコーグループホールディングス	0.2	202
福山通運	0.1	488
日立物流	0.1	320
九州旅客鉄道	0.5	1,196
SGホールディングス	1	2,873
海運業 (0.2%)		
日本郵船	0.5	1,140
情報・通信業 (4.6%)		
野村総合研究所	1	3,425

銘柄	当 期 末	
	株 数	評 価 額
	千株	千円
メルカリ	0.3	1,323
ネットワンシステムズ	0.3	1,089
日本ユニシス	0.2	758
日本電信電話	4.1	10,196
KDDI	5.2	15,683
カプコン	0.3	1,629
SCSK	0.2	1,168
卸売業 (0.6%)		
アルフレッサ ホールディングス	0.6	1,284
神戸物産	0.4	1,320
TOKAIホールディングス	0.2	207
シップヘルスケアホールディングス	0.1	508
日本ライフライン	0.1	143
キャノンマーケティングジャパン	0.1	223
サンゲツ	0.1	150
スズケン	0.2	801
小売業 (4.8%)		
ローソン	0.2	992
セリア	0.1	376
DCMホールディングス	0.3	368
ココカラファイン	0.1	713
ジョイフル本田	0.1	147
すかいらーくホールディングス	0.6	979
丸井グループ	0.6	1,177
イオン	2.1	6,560
ケーズホールディングス	0.6	785
アインホールディングス	0.1	720
ヤマダホールディングス	2.3	1,159
ニトリホールディングス	0.3	6,424
ファーストリテイリング	0.2	16,736
銀行業 (2.9%)		
りそなホールディングス	6.7	2,592
三井住友トラスト・ホールディングス	1.1	3,581
三井住友フィナンシャルグループ	4.2	13,456
千葉銀行	1.7	1,052
静岡銀行	1.3	1,016
中国銀行	0.5	463
山口フィナンシャルグループ	0.5	347

銘柄	当 期 末	
	株 数	評 価 額
	千株	千円
保険業 (3.6%)		
SOMPOホールディングス	1.1	4,522
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	1.4	4,520
第一生命ホールディングス	3.4	5,795
東京海上ホールディングス	2	11,102
T&Dホールディングス	1.7	2,109
その他金融業 (1.8%)		
芙蓉総合リース	0.1	646
東京センチュリー	0.1	691
イオンフィナンシャルサービス	0.2	241
オリエントコーポレーション	1	119
日立キャピタル	0.2	483
オリックス	4.2	6,820
三菱UFJリース	1	486
日本取引所グループ	1.6	3,998
不動産業 (2.2%)		
ビューリック	1	1,070
野村不動産ホールディングス	0.3	647
東急不動産ホールディングス	2	1,032
三井不動産	3	6,808

銘柄	当 期 末		
	株 数	評 価 額	
	千株	千円	
三菱地所	3.8	7,012	
イオンモール	0.3	514	
サービス業 (5.9%)			
総合警備保障	0.2	1,126	
ケネディクス	0.7	537	
H. U. グループホールディングス	0.2	572	
オリエンタルランド	0.6	10,740	
ダスキン	0.1	286	
ユー・エス・エス	0.7	1,581	
楽天	2.8	3,150	
テクノプロ・ホールディングス	0.1	863	
リクルートホールディングス	4.1	18,757	
東京ドーム	0.1	90	
乃村工藝社	0.1	79	
セコム	0.7	7,259	
メイテック	0.1	517	
合 計	株 数 ・ 金 額	235	769,737
	銘柄数 < 比率 >	226	< 86.8% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

国内投資信託証券

銘柄	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
MCUBS MidCity投資法人	5	419	0.0
産業ファンド投資法人	5	855	0.1
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	2	579	0.1
日本プロロジスリート投資法人	7	2,355	0.3
ビューリックリート投資法人	3	427	0.0
野村不動産マスターファンド投資法人	14	1,919	0.2
日本リテールファンド投資法人	8	1,342	0.2
オリックス不動産投資法人	8	1,243	0.1
合 計	口 数 ・ 金 額	52	9,141
	銘柄 数 < 比 率 >	8	< 1.0% >

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当期	
			買建額	売建額
国内	株式先物取引	ミニTOPIX	百万円 106	百万円 -

○投資信託財産の構成

(2020年11月25日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円 769,737	% 85.8
投資証券	9,141	1.0
コール・ローン等、その他	118,141	13.2
投資信託財産総額	897,019	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○特定資産の価格等の調査

(2019年10月30日～2020年11月25日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年11月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	897,019,849
コール・ローン等	107,193,524
株式(評価額)	769,737,350
投資証券(評価額)	9,141,700
未収入金	7,516,150
未収配当金	5,823,875
差入委託証拠金	△ 2,392,750
(B) 負債	10,500,290
未払解約金	10,500,000
未払利息	290
(C) 純資産総額(A-B)	886,519,559
元本	801,416,135
次期繰越損益金	85,103,424
(D) 受益権総口数	801,416,135口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,062円

(注) 当ファンドの設定時元本額は299,750,000円、期中追加設定元本額は567,766,459円、期中一部解約元本額は66,100,324円です。

(注) 2020年11月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・Smart-i 国内株式ESGインデックス	434,332,219円
・国内株式ESGインデックスファンド(適格機関投資家専用)	197,164,809円
・埼玉そな・グローバルバランス・プラスESG	169,919,107円

(注) 当期末の1口当たり純資産額は1.1062円です。

○損益の状況 (2019年10月30日～2020年11月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	11,640,995
受取配当金	11,670,612
その他収益金	72
支払利息	△ 29,689
(B) 有価証券売買損益	74,400,154
売買益	98,712,350
売買損	△24,312,196
(C) 先物取引等取引損益	11,323,900
取引益	14,233,970
取引損	△ 2,910,070
(D) 保管費用等	△ 2,490
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	97,362,559
(F) 追加信託差損益金	△11,704,459
(G) 解約差損益金	△ 554,676
(H) 計(E+F+G)	85,103,424
次期繰越損益金(H)	85,103,424

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。